

# トランジションデザインによる新産業創造

フロントランナーが集い形成する新たな社会システム構築アプローチについて

株式会社みらいリレーションズ

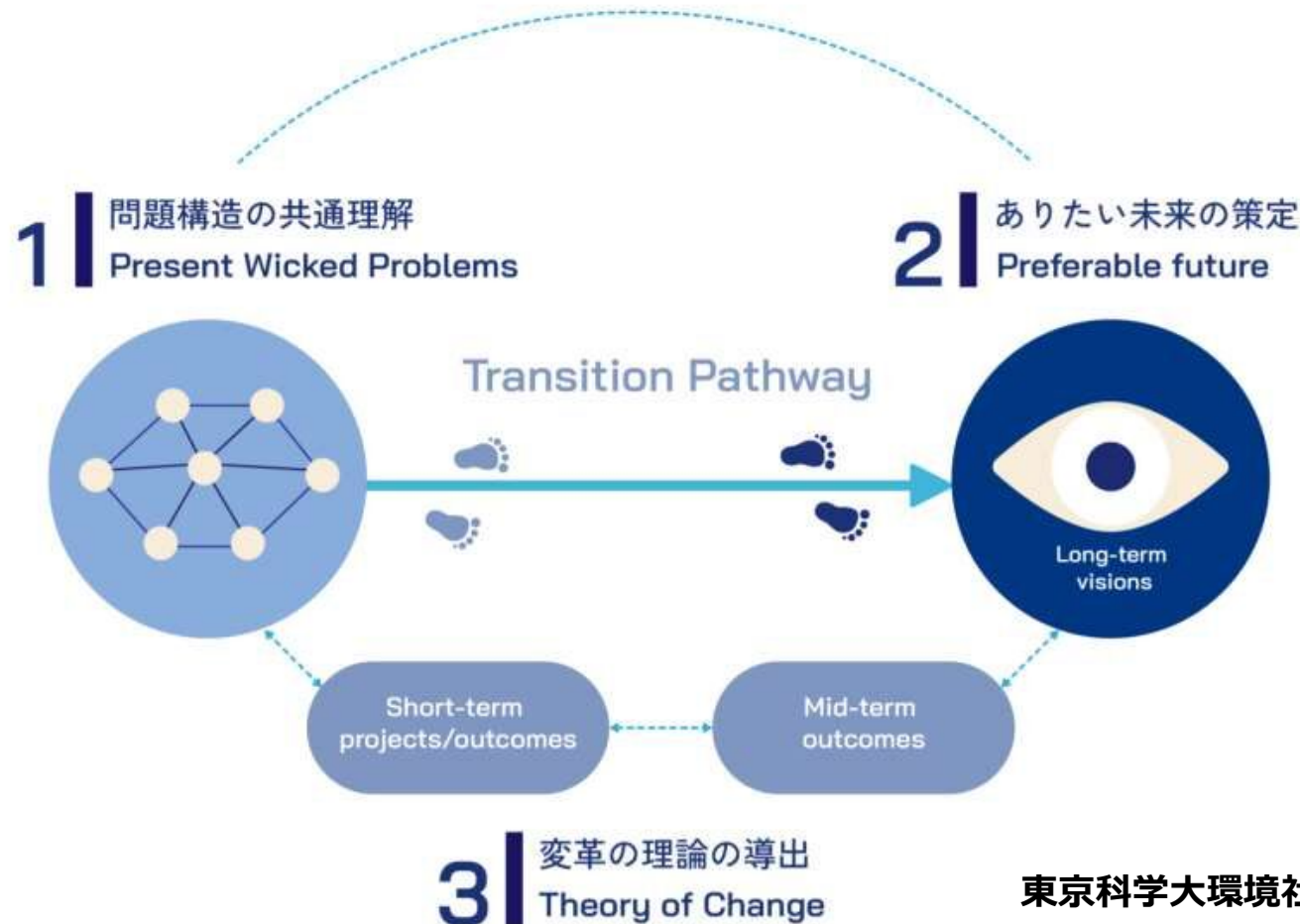
MIRAI=

Market  
Customer  
Collaborator  
Academia  
Media  
Investor

x Relations

# トランジションデザインとは？

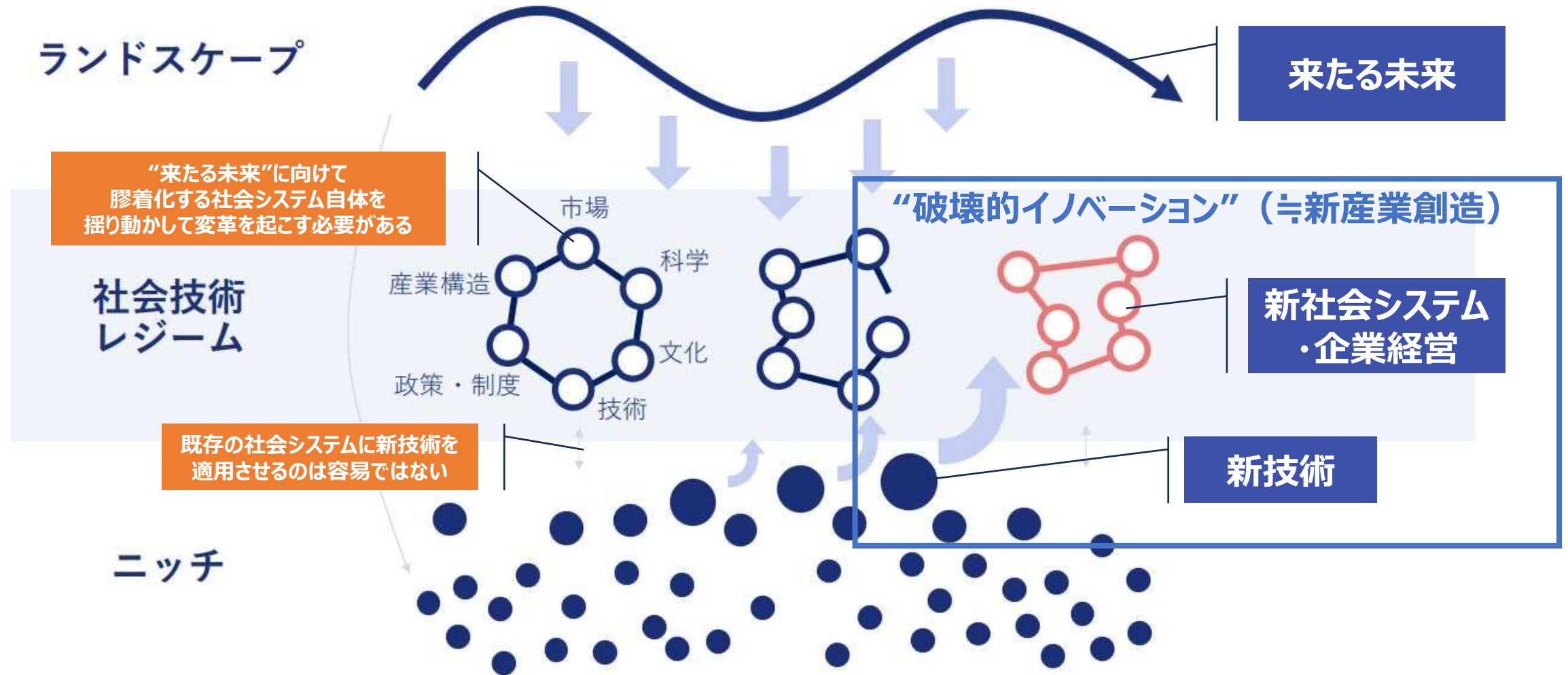
複雑な問題を“共通認識化”し、“ありたい未来像”を策定し、  
その未来に向けた“変革の理論”(新・社会システムとその構築戦略)を描く方法論



東京科学大環境社会理工学院大橋研究室と共同研究中  
経産省 特定新需要開拓活動計画認定

# 新たな社会システムと同時に生まれるディープテック新産業

来たる未来に適合した新たな政策・産業構造・価値観等を再構成する必要がある  
 新たな社会システムと同時に新技術による新市場が形成される

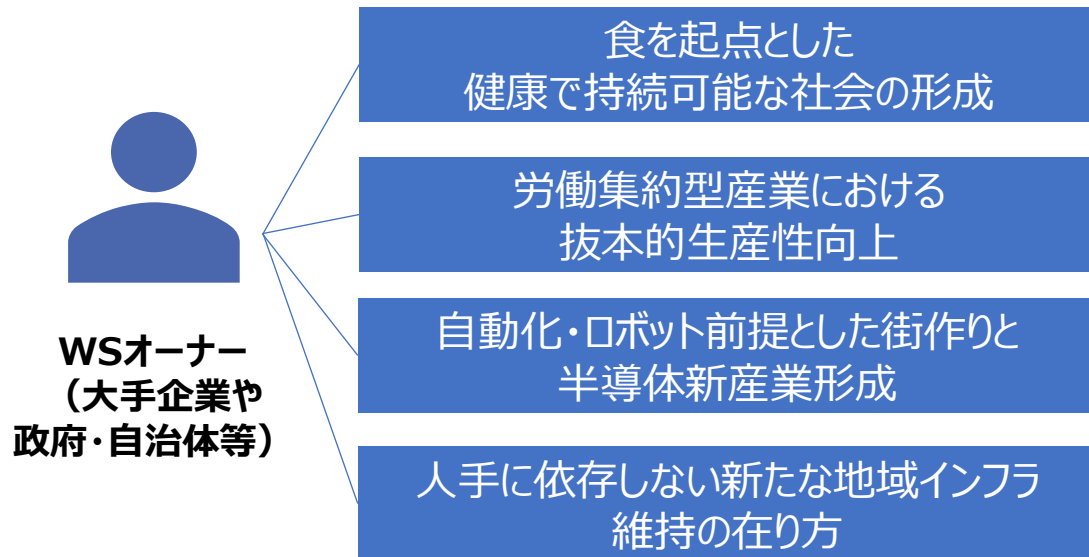


# トランジションデザインのステップ 1/3 イシュー特定とフロンランナーの募集

ワークショップオーナーと共に“来たる未来のイシュー”を特定し、そのイシューに対してチャレンジする  
先駆者（フロンランナー）を集める

## ステップ1 イシュー特定（テーマ決め）

大手企業や政府・自治体がワークショップオーナーとなり  
“来たる未来”における重要課題をワークショップテーマ  
として設定



etc...

※現在実施中・実施検討中のテーマを列挙

## ステップ2 フロンランナーの募集

異なる分野の異なる知見を有する先駆者たちを集結  
(スタートアップ／アカデミア／中小企業／土業 等)

多様な角度からのポジティブな洞察と  
的確な課題認識を集合知化

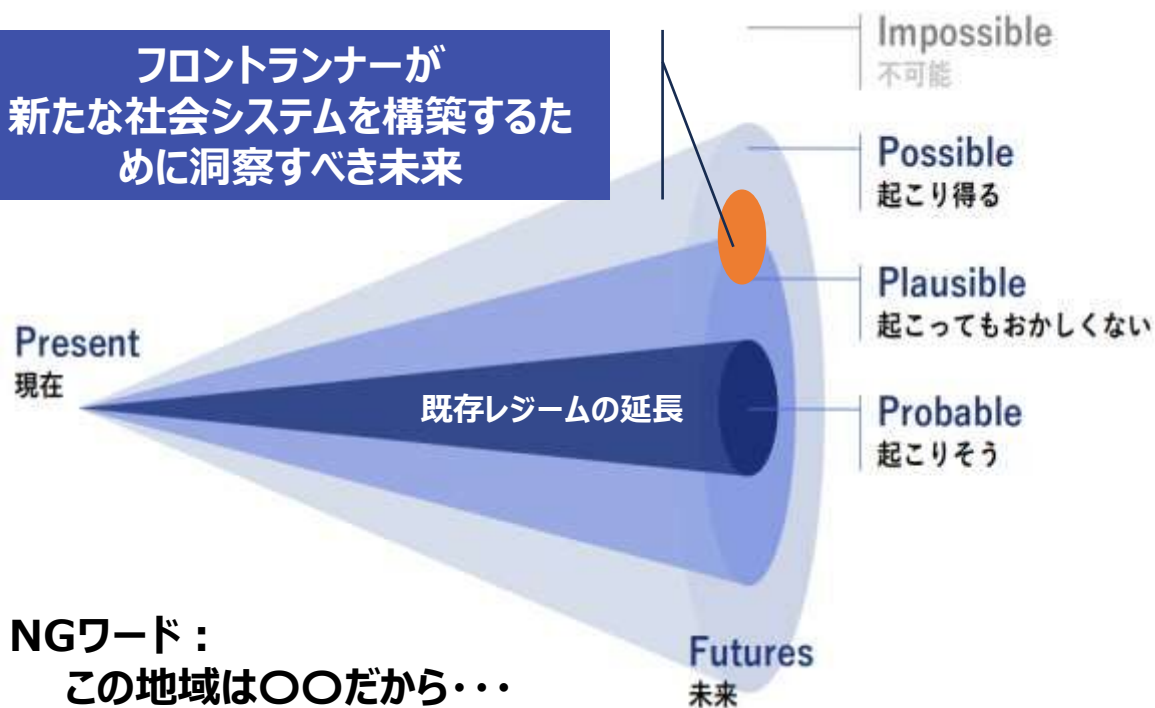


# トランジションデザインのステップ 2/3 トランジションデザインワークショップ

フロンランナーがそれぞれの視点で起こりうる／起こってもおかしくない未来洞察をしたうえで  
合意できる“ありたい未来像”をデザイン、バックキャスティングにより具体的な変革のシナリオを導出

## ステップ3 既存レジームに囚われない未来デザイン(WS)

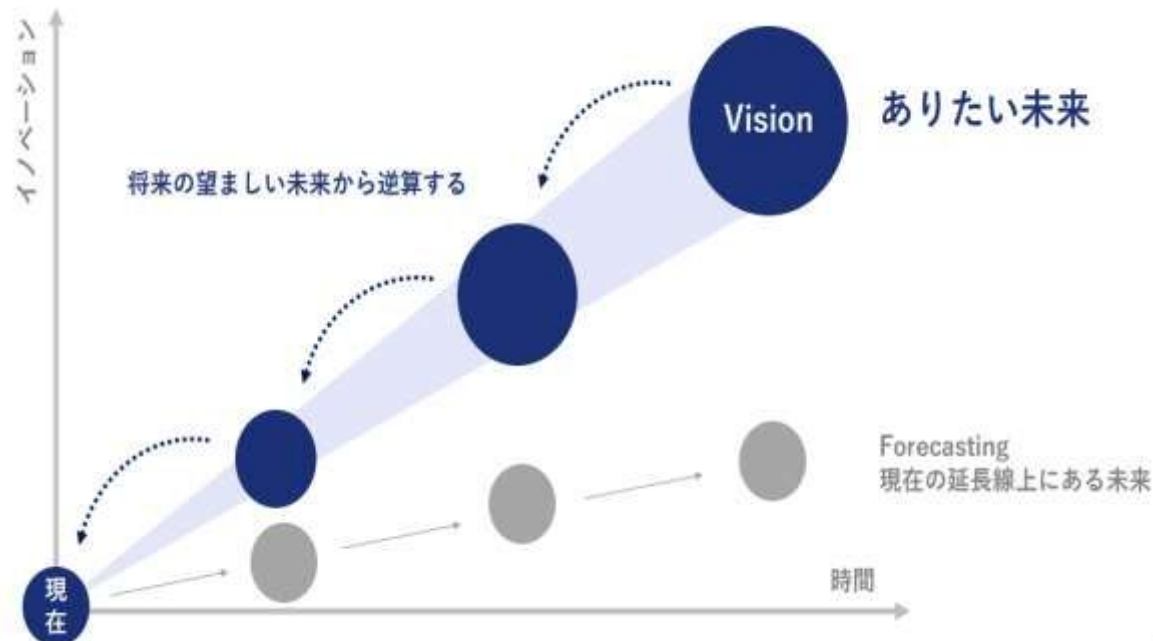
フロンランナーが  
新たな社会システムを構築するた  
めに洞察すべき未来



NGワード：

この地域は〇〇だから・・・  
うちの会社は〇〇だから・・・  
(取引先の)大手企業が〇〇だから・・・

## ステップ4 バックキャスティング (WS)



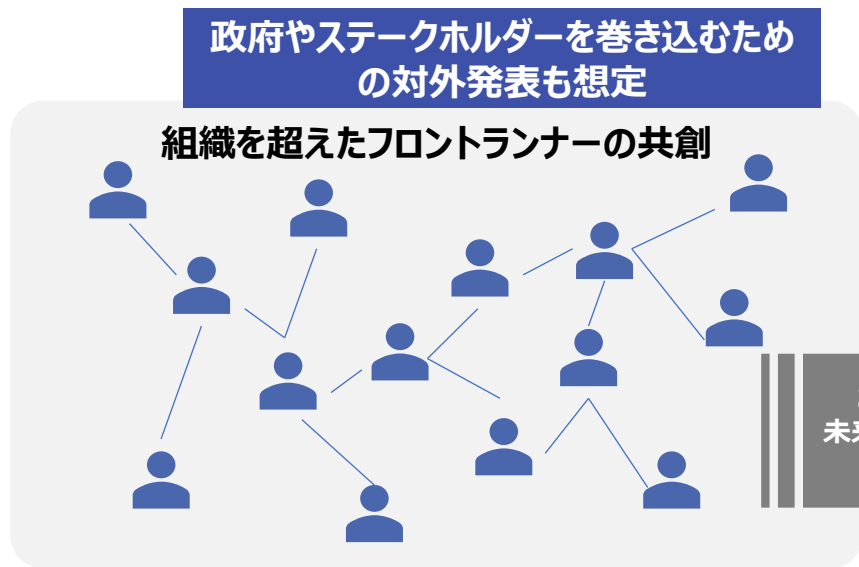
逆算シナリオで、“ありたい未来像”（社会変革像）の  
具現化に向けた道筋（変革の理論）を導出



# トランジションデザインのステップ 3/3 推進体の形成と変革の推進

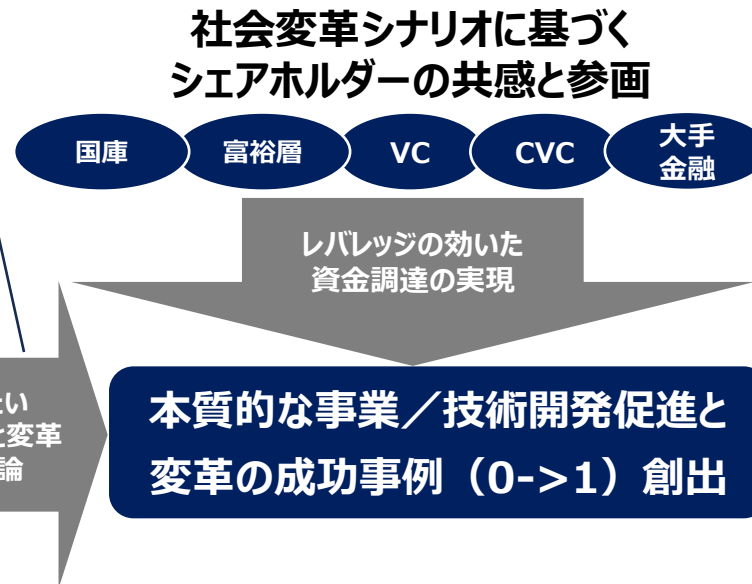
変革のシナリオの実現に向け、フロントランナー同士の共創 ⇒ 事業／技術開発に向けた資金調達  
 (シェアホルダーの共感と参画) ⇒ スケールアップの実現まで継続推進、  
 最終的にアカデミアに資金還流がなされる仕組みを構築

## ステップ5 推進体の形成



必要に応じて新たな組織体の構築も視野：  
 スタートアップ設立／JV設立／技術研究組合設立  
 ／ファンド設立／NPO設立 etc...

## ステップ6 資金調達



## ステップ7 スケールアップ

スケール化を推進し、  
 既存社会レジームからの  
 移行（トランジション）を実現

WSオーナーとの変革実現  
 産業リーダー・地域リーダー・政府  
 と

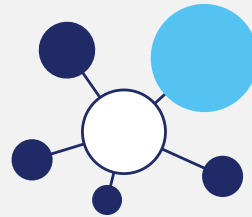
新組織が連動  
 (資本業務提携・M&A・  
 スイングバイIPO等)

アカデミア等研究開発基盤への資金還流  
 (更なる社会変革と技術革新の連動を創出)

# フロンランナー参画のメリット（仮説）

1. 事業シナリオブラッシュアップ機会をご提供可能
2. 同一テーマでの新規事業開発機会を模索するフロンランナーとの連携機会をご提供可能
3. フロンランナー同士（九州工業大学・東京科学大学 研究者含む）との幅広いアライアンスによる事業バリューアップ機会をご提供可能

私たちの「みらい」を共に作り上げていきませんか？



MIRAI Relations